

解 禁	新聞・テレビ・ラジオ
	平成30年3月28日

## 入札監視委員会の審議概要について

### 記者発表資料

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成29年度第4回)が、平成30年3月7日(水)に沖縄総合事務局において開催されました。  
審議内容は別紙のとおりです。

平成30年3月28日

沖縄総合事務局

記者発表

沖縄総合事務局記者クラブ

【問い合わせ先】

沖縄総合事務局開発建設部管理課 契約管理官 金田 好章

契約管理係長 下地 公介

代表 098-866-0031 (内線 2356・2541)

直通 098-866-1981

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成29年度第4回) 審議概要

開催日及び場所	平成30年3月7日(水) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室		
委員	委員長 井上 章二 (琉球大学農学部教授) 委員 小倉 暢之 (琉球大学工学部教授) 委員 仲地 健 (沖縄国際大学産業情報学部教授) 委員 村上 尚子 (弁護士) (委員は50音順:敬称略)		
審議対象期間	平成29年10月1日～平成29年12月31日		
抽出案件	総件数 5 件	(備考)	
工事	一般競争 (政府調達)	1 件	○ 入札・契約の状況等、工種別発注状況等並びに指名停止・再度入札の発生状況について報告を行った。
	一般競争	2 件	
	公募型指名競争	0 件	
	工事希望型競争	0 件	
	通常指名競争	0 件	
	随意契約	0 件	
	建設コンサルタント業務等	1 件	
役務の提供等及び物品の製造等	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし		

(別紙)

意見・質問	回答
<b>定例報告</b>	
1 入札・契約に関する状況等 ○ 工事の落札率について、品質が確保されるための目安というものはあるのか。	・ 発注する工事ごとに数値は異なるが、予定価格と調査基準価格の範囲内での入札となることが適切と考えている。
2 対象期間における発注案件について ○ 自動車や重油の購入で一者応札があるのはなぜか。	・ 過去の類似事案では複数者参加しているものあり、薄利や繁忙期と重なった等時期的なものと推測している。
3 指名停止措置の運用状況	
4 再度入札における工事別一位不動状況	
5 一者入札推移	
<b>抽出事案</b>	
1 工事 ◆ 那覇空港滑走路増設1工区埋立工事(第2次) ○ 本件における一括審査方式とはどのようなものか。  ◆ 平成29年度北部ダム統管電気通信設備維持補修工事 ○ 入札は何回行うことができるのか。  ◆ 平成29年度読谷道路6工区伐採その他工事 ○ 入札辞退者が多すぎるのではないか。	・ 同一内容の工事を同時期に同時に発注するもので、同じ手続き資料により一括して審査することで、受発注者双方の負担軽減を図るもの。1件目を落札した者の2件目の入札は無効と扱う。  ・ 原則は2回までだが、本件のように一度不落となり再公告した案件など、事業進捗に影響する等の一定の要件を満たせば3回まで行うことができる。  ・ 確認したところ、同時期に参加していた地方自治体等他機関発注の工事を先に落札したため、予定していた技術者を配置できなくなったというのが主な理由であった。
2 建設コンサルタント業務等 ◆ 平成29年度 熱帯亜熱帯環境ゾーンの今後の民間活力の導入のあり方検討業務 ○ 手続き開始の公示から締切りまでの期間が短いのではないか。	・ 当該期間は参加表明に関するもので、技術提案書の提出までには十分な期間を設けている。
3 役務の提供等及び物品の製造等 ◆ 平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル暫定供用式運営業務 ○ 参考見積はどのような場合に徴取するのか。	・ 発注者側が積算できないような案件に、市場価格の参考とするために複数者に提出を依頼する。